

イトーキグループ会社ダルトン、製薬や半導体の製造現場の自動化ソリューションを強化～S ストーブリと日本国内の総代理店契約を締結

ー大阪市に新拠点。製薬・ライフサイエンス、半導体製造、食品加工分野で高度化する
品質管理や生産性の向上を支援ー

株式会社イトーキ（本社：東京都中央区、代表取締役社長：湊 宏司）のグループ会社である株式会社ダルトン（本社：東京都中央区、代表取締役社長：澤田 正）は 2026 年 9 月 28 日、製薬・半導体分野で世界有数の産業用ロボットメーカーである STÄUBLI（ストーブリ、本社：スイス、グループ CEO：ゲラルド・フォクトゥ）と、同社グループの日本国内における産業用ロボット事業について、総代理店契約を締結したことをお知らせします。

ストーブリは、製薬・ライフサイエンス、半導体、自動車産業、食品加工など高い品質管理が求められる分野で採用される産業用ロボットを世界展開しています。人の腕に近い動きができる 6 軸ロボットは約 35 年の歴史をもち、過酸化水素除染に耐性をもつ製品や、FDA（アメリカ食品医薬品局）基準への適合が求められる製薬・ライフサイエンス分野向け製品に強みを持っています。



ストーブリの産業用ロボット（写真：同社提供）

ダルトンは 1939 年に創業し、製薬企業向けの無菌アイソレータや、化合物半導体を製造するウェットプロセスで使われる装置のほか、研究施設の設計や機器、粉体加工機械の製造・販売を展開しています。

本契約を機に、ストーブリのロボットソリューションを核として、アイソレータなど自社の無菌・封じ込め技術との融合を進めます。ロボット単体だけではなく、無菌製造設備と自動化技術を一体化したソリューションとして、国内の製薬企業への展開を加速します。

また、半導体装置メーカーや食品加工機械メーカーをはじめ、高度な品質管理が求められる製造・生産現場の自動化ソリューションを提案し、お客様の生産性向上、省人化、品質向上に貢献してまいります。

さらにダルトンは、こうした自動化ソリューションの提案・導入支援体制を強化するため、2026 年 10 月に「ダルトン ロボティクスセンターOSAKA」を大阪市内に開設します。同センターでは、製薬・ライフサイエンス、半導体、食品加工などの分野におけるロボットソリューションの提案、技術支援、導入サポートを行い、ストーブリ製品を活用した自動化ソリューションの普及を推進してまいります。

拠点名称：ダルトン ロボティクスセンターOSAKA

所在地：大阪府大阪市北区西天満 6 丁目 7-4 大阪弁護士ビル 1F

業務開始日：2026 年 10 月 1 日

【株式会社ダルトン代表取締役社長 澤田 正のコメント】

STÄUBLI 様との総代理店契約の締結は、当社の自動化ソリューション領域を大きく拡張する重要な一歩です。同社の先進技術と、ダルトンが研究施設・生産設備の構築を通じて培ってきたプロセス設計力や現場課題解決のノウハウを融合し、お客様の品質管理および生産性の向上に貢献するとともに、成果の共創に努めてまいります。

特に製薬・ライフサイエンス分野をはじめ、高い品質管理が求められる産業において、自動化技術を通じた新たな価値創出を推進してまいります。

【ストーブリ株式会社代表取締役 ギヨーム・ドゥ・モンテニャック様のコメント】

このたび、製薬・ライフサイエンス分野や半導体分野など、高度な品質管理が求められる産業において豊富な実績と高い信頼を有するダルトン様と、日本国内における総代理店契約を締結できたことを大変喜ばしく思います。

品質要求の高度化や製造現場の複雑化が進む中、お客様には先進的なロボット技術だけでなく、自動化プロジェクトのライフサイクル全体にわたる信頼性の高い現地サポートも求められています。ダルトン様が培ってこられたエンジニアリング力、豊富な業界知見、そしてお客様の課題解決に向けた提案力は、日本市場におけるお客様への支援体制をさらに強化するものと確信しています。

ストーブリの実績あるロボット技術と、ダルトン様のシステムインテグレーション力、バリデーション支援能力、さらには充実したサービス体制を組み合わせることで、高い品質、信頼性、生産性を実現する自動化ソリューションを提供してまいります。

私たちは本契約を長期的なパートナーシップの重要な第一歩と位置付けています。両社の強みを結集することで、お客様へのさらなる価値提供を実現するとともに、日本市場における先進的な自動化技術の普及と発展に貢献してまいります。

【ストーブリについて】

ストーブリは 1892 年、スイスで繊維機械メーカーとして創業。現在は繊維機械に加え産業用ロボット、電気コネクタ、流体コネクタの 4 事業で、世界各国で事業を展開しています。産業用ロボット事業では 6 軸ロボット、自律走行搬送ロボット（AMR）、無人搬送車（AGV）など幅広く展開。特に、医薬品製造向けに開発されたロボットや、過酸化水素を使った除染環境に対応するシーリング・コーティング技術を備えた製品群は、アイソレータ内の自動化分野で 15 年以上の導入実績を有し、FDA に準拠した設計・製造により、グローバル市場向け医薬品製造に求められる厳しい品質要求に対応しています。

本社：スイス

創業：1892 年

年間総売上高：16 億スイスフラン（2022 年）

従業員数：約 6,000 名

世界の販売・サービス拠点：28 か国

事業内容：産業用ロボット、電気コネクタ、流体コネクタ、繊維機械の開発・製造・販売

URL：<https://www.staubli.com/>

【ダルトンについて】

ダルトンは、ラボや製造現場における研究・生産プロセスの構築を共創する総合エンジニアリング企業です。研究施設や製造工場の計画・設計から、装置選定、環境・安全対策、運用を見据えたソリューション、アフターサービスまで、「創造の、共創へ。」を经营理念に、研究施設からモノづくりの現場までを俯瞰した伴走をいたします。医薬、化学、食品、精密機械、半導体などの分野において、研究施設事業、粉体機械事業、クリーン機器・半導体製造装置などの各事業を展開し、創業 87 年にわたり、お客様の研究開発とモノづくりの現場に寄り添い続けています。

【本リリースに関する報道関係者からのお問い合わせ先】

株式会社ダルトン 広報部 西原

TEL：03-3549-6855 Mail：dalton-pr@dalton.jp

株式会社イトーキ コーポレートコミュニケーション本部 広報課 松尾

TEL：03-6910-3910 MAIL：itk-pr@itoki.jp

【本リリースに関する IR のお問い合わせ先】

株式会社イトーキ コーポレートコミュニケーション本部 IR・SR 部 木場

TEL：03-6910-3910 MAIL：itk-ir@itoki.jp

以上